

新潟産業大学
父母の会々報

題字 初代会長青木貞元氏

発行所 新潟産業大学
母の会 事務局
〒945-1393 新潟県柏崎市軽井川4730
☎(0257) 24-6402
FAX 22-8241

父母の会の

事業にご参加下さい！

会長 浅野高宏



日頃、「父母の会」の事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災が発生し、日本中が大きな衝撃と悲しみに見舞われました。福島原発も放射能漏れという大変な事態におちいり、各地に影響が及んでいます。被災されました皆様にごんでお見舞い申し上げますと同時に、「がんばろう！日本！」を合言葉に、復興に向けて皆で協力していきましょう。

さて、「父母の会」は、大学の教育活動を援助し、学生及び教職員の教育ならびに福利の増進を図り、大学と家庭との連絡協力を緊密にするともに、相互の理解と協力により、大学の発展に寄与することを目的としています。主な事業としては、①全体総会、②各支部総会、③学園祭である紅葉祭に併せて行う文化講演会、④奨学貸付事業、⑤部活動への援助、などを実施して参りましたが、少子化により入学生が減少しており、全体の予算としては減少となっております。限

られた予算の中で、会の目的を達成するためにどうしたら効率の良い事業展開が出来るかが、今後の課題だと思います。こういう時こそ会の必要性を再認識していただいて、皆様のお力で父母の会を盛り立てていただきたいと思います。

総会には、毎年多くの会員の出席をいただいておりますが、少子化などの影響による入学生の減少で会員の総数も減少しています。各支部総会では、講演会や、大学の教職員の皆様からの大学の現況報告、個別面談、学生からの就職活動発表など、総会に出席できなかった方々にも参加していただけるよう趣向を凝らして開催しています。

どうか父母の会の事業に積極的に参加してくださいませようお願い申し上げます。

なお私事で誠に恐縮ですが、会長の私を4年間支えてくださった方々に感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。ありがとうございました。

最後に、新潟産業大学と父母の会の益々の発展のために、皆様方の一層のご協力をお願いいたします。

二〇一二年の新潟産業大学

新潟産業大学 学長 広川俊男



会員の皆様には、いつも温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。今年、4年制の新潟産業大学が誕生して25年目にあたり、前身の短期大学、および創設期の専門学校時代に遡ると、65年の歴史が刻まれたこととなります。卒業生は既に1万人を超え、世界の各地で活躍しています。

私は昨年、中国、韓国、インドネシアを訪ねましたが、行く先々で卒業生（日本人と留学生）にお会いすることができ、大変心強く、頼もしく感じると同時に、あらためて本学の歴史と存在感を再認識しました。

そして、もうひとつ認識を新たにしたいことは、本学の「小さな大学」という特性やたち。彼ら有名詞をほぼ完全に共有化できたのです。小さいが中身が濃く、ぎゅっと詰まった様子を示す「コンパクト」こそ、わが新潟産業大学の特質であり、マンモス大学ではまねのできない特性です。私は、この特性を学生一人ひとりの成長に活かしてほしいと願い、具体的には、次の3つを意識して実行することを呼びかけています。

- ①教職員との会話の時間を増やす。
- ②挨拶できる友人を増やす。(自分から声をかける。小さいがゆえに、すれ違う機会は断然多いはず。)
- ③大学が有する学生支援の機能や制度をトコトン活用する。

最後に、二〇一二年は「部活動飛躍の年」となると予感します。水球の青柳勸先生と小出未来さん(1年生)が日本代表選手として、ワールドリーグ戦への出場を目指しています。

ライフセービングの全国大会が柏崎で開催されることが決まり、本学の選手やOBの活躍を目前で観戦できます。伝統ある卓球部にとって久々に二桁の選手が揃います。空手部、ゴルフ部なども、全国大会レベルでの活躍が期待できます。バレーボール、バドミントン、バスケットボール、野球などのチームや茶道部、文芸部、書道部、伝統芸能文化部などの文化系部・クラブも熱心に活動しています。これまで以上のご支援ご声援をお願い申し上げます。

『父母の会』年間事業

「父母の会」の目的は、大学と家庭が連携しながら、大学で学ぶ学生たちがより快適な大学生活を送れるよう、側面からバックアップすることです。

活動内容は、以下のスケジュールをご覧ください。年1回、6月の第2土曜日に実施している総会では、①大学の現状報告、②4年生による就職体験談の発表(就職難なこの時代にどう立ち向かい内定を勝ち取ったかを事例を挙げて発表する)、③学生の成績や就職状況・学生生活全般に関する個別面談、などを行い、終了後は、保護者と大学教職員で懇親会が行われます。是非この機会に、大学の状況やお子様の様子をお聞きいただくとともに、大学教職員と、また保護者同士で情報交換を行っていただければ幸いです。

この他にも、父母の会主催の「文化講演会」を学園祭当日に実施いたします。こちらもご参加くださいませよう願っています。

〈年間スケジュール〉

- 4月 前年度会計監査
- 6月 役員会
- 個別面談会・総会・講演会の開催
- 11月 文化講演会(学園祭開催に合わせて実施)
- 役員会(学園祭開催に合わせて実施)
- 9月〜12月 各支部総会開催
- 2月 会報発行
- 3月 役員会

〈役員募集中!〉

平成24年度の「父母の会」役員を募集しております。大学のこと、学生たちのことを一緒に考え活動してみませんか。我こそはという方は、父母の会事務局(0257-124-6402)までご連絡ください。

預金一覽

(平成23年3月31日現在・単位：円)

Table with columns: 種別, 金額, 満期日, 備考. Includes categories like 事業積立金, 奨学基金積立, 決済用普通預金.

父母の会会計

収入の部

(単位：円)

Table with columns: 科目, 22年度予算額, 22年度決算額, 比較増減, 摘要, 23年度予算額. Includes 会費, 雑収入, 前年度繰越金.

支出の部

(単位：円)

Table with columns: 科目, 22年度予算額, 22年度決算額, 比較増減, 摘要, 23年度予算額. Includes 事務費, 役員会開催費, 総会開催費, 支部活動補助費, etc.

10月に朱鷺メッセで行われた合同企業説明会への参加が、私の就職活動のスタートでした。10社のブースが立ち並ぶという規模感と、周りの学生の意識の高さに、自分は場違いなのではないか」と怯んでおりました。...

今では驚愕の自然の姿を保っています。という、私の履歴書に埋もれない文章を考えてくれました。年間の真面目な成績証明書のおかげです。...

私は8社の採用試験を受け、2社から内定をいただきました。これからの就職活動体験をお話させていただきます。

就職活動体験談 経済学部4年 飯塚あずさ (柳ノ原サロワールサロンド内定)

今でも忘れられない面接があります。いわゆる、圧迫面接というものです。「別にうちじゃなくてもどこでもいいって聞こえるんだけど?」と言われて、どうしようかと思考が停止してしまいました。...

父母の声

昨年実施した父母の会総会に参加された保護者の皆様の声・感想を記しました。

○1年生保護者

学生の生活の様子、講義やカリキュラムの内容などが詳しく説明され、良かった。個別面談では、学生を良く把握しているという印象を持った。

○4年生保護者

大学の様子、就職情報などを知る唯一の機会なので、毎年参加している。来年度進学希望の兄弟もおり、進路先の一つに考えている。

○3年生保護者

本日の就職に関する講演会は、3年生の保護者として大変参考になった。是非毎年こういった情報を保護者に提供してほしい。

○4年生保護者

東日本大震災の影響による景気不良に対応した教務の詳細説明、また、就職の講演会の設定は、的を得ていて良い企画だと思った。

○2年生保護者

県外からということ、いつも子供のことは心配している。しかし、コンパクトな大学だからこそ目にかけてもらっていることに對し、とても感謝している。就職難の時代。なんとか頑張って欲しいものである。

○無記名

大学の状況などを詳しく知ることができた。また、厳しい就職の状況を心配しているが、色々準備されていることを知り安心した。

ご意見・ご感想、ありがとうございます。

コンパクトな大学の良さとは何か。それは、やはり教職員と学生が顔を見ながら、授業のこと、学生生活のこと、就職のことなどについて話し合える体制を構築することであると考えます。

幸い新潟産業大学では、学生が相談したい時にできる体制が整っています。全学年においてゼミナールが必修化されており、必ずどの学年においても担任が存在します。更に、1、2年次には、事務職員がCLA(キャンパス・ライフ・アドバイザー)として各クラスに1名が担当し、教員と2人体制で学生の相談を受けることが可能となっています。

また、医務室にはベテラン看護師が常駐しており、精神科医である校医ならびに非常勤講師も定期的に来校し、学生の相談に応じています。本学教職員は、保護者の皆様とも色々な場面で話をいたしたく、父母の会の行事には、多くの方々のご参加をお待ち申し上げております。

新潟産業大学学生委員長 高橋成夫



~~~~~ Campus Topics ~~~~~

経済的理由により修学困難な学生を支援する学費軽減制度について

新潟産業大学では、経済的理由により修学が困難な学生に対し、授業料の半額を免除する制度を導入しています。詳細は、以下の通りです。ご不明な点は、学生課(0257-24-6402)までお問い合わせください。

- 1. 対象者 本学の学部学生で、学費負担者の年間所得が次表に該当する者(留学生を除く)。

通学形態	自宅通学	自宅外通学
年間所得の上限	300万円程度	350万円程度

- 2. 学費軽減の期間 平成24年度(1カ年)
- 3. 学費軽減の範囲 授業料に限り2分の1を上限として軽減します。
- 4. 申請手続き方法 学生課にある所定の用紙に必要事項を記載するとともに必要書類(授業料減免申請書、家庭状況調査書、市区町村発行のH22年度所得・課税証明書、H23年度の所得金額を証明できるもの、他生活の困窮を証明できるものなど。詳しくは、申請書類に記載)を用意し、学生課に締切日までに提出してください。半年度申請であるため、今年度の採用者についても改めて申請する必要があります。
- 5. 申請書類提出期間 平成24年1月5日(休)~2月17日(休)
- 6. 審査について 学内において、提出された書類を基に、学費負担者および家計を一にする家族の年間所得、家族構成、奨学金受給の状況、修学意欲等を総合的に審査し、採否を決定します。
- 7. 通知について 学費軽減の採否については、2月24日(休)に保護者宛に文書で通知します。

父母の会奨学貸付制度について

父母の会では、会員が経済的に困窮し緊急に援助を必要とする場合について、以下の通り無利子で資金を貸し付ける制度を設けています。貸与を受けられる範囲は、新潟産業大学父母の会会員の子弟に限ります。

詳しくは、父母の会事務局(0257-24-6402)までお問い合わせください。

- 1. 貸付限度額：学納金年額の限度内とします。但し、貸付金は学納金に充当しなければなりません。
- 2. 返 還：貸付年度内に返還しなければなりません。
- 3. 提出書類：学生課にある所定の用紙に必要事項を記入し、連帯保証人の身分を証明する書類を添え、父母の会会長まで提出しなければなりません。
- 4. 決 定：選考委員会で審査し、父母の会会長が決定します。
- 5. そ の 他：学籍を離れる場合は、直ちに全額を返還しなければなりません。

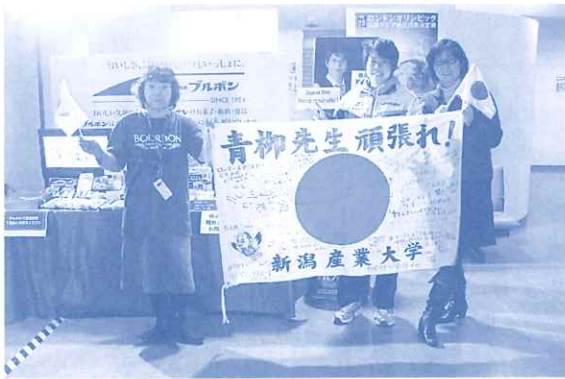
産大ニュース

水球アジア予選の日本代表に選ばれる

ロンドンオリンピック出場を賭けた水球アジア予選の日本代表に、本学助手の青柳 勸先生と経済学部1年小出未来さんが選ばれました。

そして、二人を激励するため、昨年12月7日(水)に本学203教室において、学友会主催により壮行会を実施しました。

広川学長、内山学友会長による激励の挨拶のあと、青柳先生、小出さんから「必ず悲願のオリンピック出場の切符を勝ち取る」「代表として選ばれたことを大切に思い、日々努力したい」と力強い誓いの言葉がありました。



右から二人目が小出さん



壮行会の模様

「水球アジア選手権2012」は、1月23日(月)から27日(金)までの間、千葉県国際総合水泳場で行われました。

26日(木)には男子の強豪カザフスタン戦を応援するためのバスが柏崎から出発し、本学学長と学生課の職員も会場に駆けつけました。会場は、約3000人の観客が詰め掛けての大応援となりました。

また、青柳先生が所属する社会人チーム「ブルボンウォーターポロクラブKZ」から6名の選手が今大会に出場しているため、柏崎市内ショッピングモール・フォンジエに設置されたパブリックビューイングの前ではたくさん市民が声援を送りました。「水球のまち柏崎」に相応しい光景です。

全日本チームの主将である青柳先生も得点を挙げ、最後まで力の限り戦いましたが4-6で惜しくも敗れてしまいました。

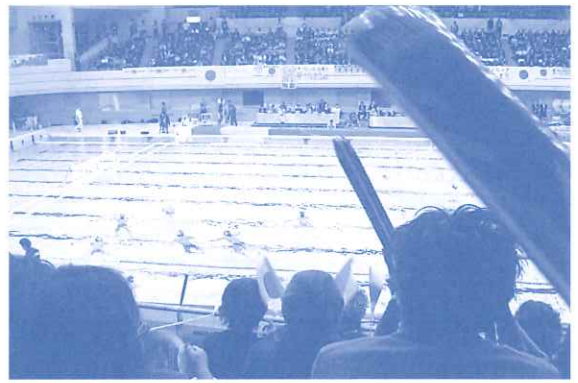
今大会は、男女とも3位という結果に終わり、残念ながらオリンピック出場はなりませんでしたが、さらに4年後のリオデジャネイロ大会を目指し、頑張ってくださいと思います。青柳先生、小出さん、お疲れさまでした!



左から小林君、梅川君、右は2年池田政道君

空手道部 北信越大会で好成績

昨年12月4日(日)に富山市で行われた第19回北信越学生空手道新人選手権大会が行われ、男子組手競技において、経済学部3年生梅川



スタンドから見る試合の模様

達矢君が見事優勝を果たし、同3年生小林匠君が準優勝となり、ワンツーフィニッシュを飾りました。

梅川君と小林君は夫々「今年度はなかなか結果が出せず苦しんだが、練習の成果が漸く実った。いよいよ大学生活最後の年。悔いの残らないよう全力でぶつかりたい」「この調子で春の北信越大会でも良い結果が残せるよう大学生活最後の個人戦に力を出し切りたい」と感想と抱負を話してくれました。二人の益々の活躍を、期待したいと思います。

編集後記

先日、大学のある柏崎市ではしんしんと一晩で60cmの雪が降ったため、公共交通機関が麻痺し先週金曜日の定期試験が延期になるなど、除雪で大変(おおわらは)となりました。地元で見聞きましたことですが、昨年夏から秋にかけてカメムシが大量発生し、蟻(かまきり)の卵が高さ2m程の枝に付いていたという現象から、昔から伝わる冬を占う自然界の感覚は優れているのだと感心している今日この頃です。

父母の会会員の皆様におかれましては、旧年中は大変お世話になりました。また来る新年度に向けて更なるご協力とご理解をお願い申し上げます。

父母の会事務局としましては、会員お一人お一人の顔が見える関係を築き、さらに連携を深めることが大切であると考えます。終わりに私共教職員一同、ご子弟並びに本会を全面的に支援し盛り上げていく所存ですので、今後共よろしくお願い申し上げます。